

小西化学工業 社内報

上昇気流

2014 Autumn
vol. 12



発行/2014年10月1日
編集/キラリKONISHI推進委員会

KONISHI
CHEMICAL IND. CO., LTD.

【本社】〒641-0007 和歌山県和歌山市小雑賀3丁目4番77号
【福井工場】〒913-0038 福井県坂井市三国町テクノポート2丁目8番2号

TEL.073-425-0331(代表) FAX.073-425-6116
TEL.0776-43-0331 FAX.0776-43-0332

■いよいよ福井工場の本格生産が開始されると伺っていますか？
小西社長(以下社長) 昨年の10月以降、福井工場のE.L.M認定を待っていたわけですが、既に東レはボーイング社から認定を受けています。現在、東レ社内で認定手続きを進めており、9月末に住友化学を通じて福井工場の認定をいただける予定です。覚悟はしていたものの、待ち遠しく辛い期間でした。ようやく認定がいただけるとのこと、本当に嬉しく思っています。しかしながら、初めての福井工場での本格生産なので、皆で力を合わせて安全第一で気持ちを引き締め、安定した品質をお客様へ届けたいと思っています。
■米国出張でボーイング社へ訪問されたと聞いていますが、いかがでしたか？



小西社長インタビュー
聞き手:総務部/山本亜津実

社長 東レアメリカ副社長のデニスさんに、ボーイング社のエバレッタ工場を案内していただきました。私自身3度目の訪問になりますが、B787も本格生産に入り、工場には4万8千人が働いています。工場への訪問客も大変多く、改めてその大きさに驚きました。現在の生産は、B787が月10機ペースで作られています。B787の生産ラインでは131機目を作っていました。131機目の後ろでは128機目の、日本航空向け18番目の飛行機が確認できました。順調な生産を目の当たりにし、これからも頑張らなければならぬと感じました。



■ところで、成毛眞氏の本に取り上げられたそうですが、経緯は？
社長 実は、事前の取材や問合せが全くなく、ある日突然出版社から「成毛氏が新しい本を出版しました」と、『成毛眞の本当は教えたくなかった』が送られてきました。成毛さんは元マイクrosoftジャパンの社長で、その後投資コンサルタント会社を立ち上げた方です。当社とは利害関係のない方が、全国100社のうちの1社に小西化学を選んでくれたことは正直大変嬉しく、驚いています。
■小さいながらも、福井に新工場を建設したことは勇気も要したと書かれていますか？
社長 本心に勇気が要りました。勇気を振り絞ってこのプロジェクトを実行したわけで、勇気が出せたのは社員の皆様が協力してくれたからです。「成長企業」として取り上げてもらったことに恥じないように、今後も力を合わせて成長していく企業を目指し、社員の皆さんには一緒に頑張ってもらいたいです。
■本に大化け度「★★★★★」と書かれていましたが？
社長 その評価は大変愉快だし、嬉しいですね。しかし私は企業の成長は、できるだけゆっくりのほうがいいと思っています。急激な成長・拡大は長くは続かない、身の丈のペースで成長していくということが大事だと思っています。



今年の夏は雨が多く、広島では土砂災害により、多くの方が被災されました。お見舞い申し上げます。
こちらでも、水中花火が有名な8月11日の三国花火大会が大雨で初めて中止になりました。災害はいつ来るかわかりません。福井工場では、災害に備え、避難訓練や停電等の非常訓練を実施しています。今後も緊急事態への対応力を深める訓練を実施して参ります。
さて、皆さんにご心配をお掛けしていました福井工場の操業ですが、顧客の認定も得られ、9月上旬より再開することができました。安全・安定生産を心掛け、業績貢献できる福井工場を目指します。

福井工場長 だより
福井工場長 寺尾 正信

